

# 国土交通委員会

## 委員一覧 (25名)

委員長	藤本 祐司 (民主)	太田 房江 (自民)	前田 武志 (民主)
理事	赤池 誠章 (自民)	北村 経夫 (自民)	山口 那津男 (公明)
理事	渡辺 猛之 (自民)	酒井 庸行 (自民)	藤巻 幸夫 (みん)
理事	田城 郁 (民主)	豊田 俊郎 (自民)	和田 政宗 (みん)
理事	広田 一 (民主)	中原 八一 (自民)	辰巳 孝太郎 (共産)
理事	魚住 裕一郎 (公明)	野上 浩太郎 (自民)	室井 邦彦 (維新)
	青木 一彦 (自民)	森屋 宏 (自民)	吉田 忠智 (社民)
	江島 潔 (自民)	田中 直紀 (民主)	
	大野 泰正 (自民)	野田 国義 (民主)	(25. 10. 31 現在)

## (1) 審議概観

第185回国会において本委員会に付託された案件は、内閣提出法律案2件、衆議院提出法律案1件及び承認案件1件の合計4件であり、いずれも可決又は承認した。

また、本委員会付託の請願4種類4件は、いずれも保留とした。

### 〔法律案等の審査〕

**海賊対策・特定船舶** **海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案**は、民間警備員による特定警備の必要性、本法律案と海賊対処法との関係、民間警備員の適格性の確保及び武器使用の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。

**特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求める件**は、全会一致をもって承認された。

**タクシー** **特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法等の一部を改正する法律案**は、タクシー事業における規制緩和の影響、法改正による利用者サービ

スの向上及び運賃の在り方、個人及び中小タクシー事業者への配慮の必要性等について質疑が行われ、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**交通政策** **交通政策基本法案**は、参考人から意見を聴取するとともに、本法案の基本理念を踏まえた交通行政の在り方、地域公共交通への国の支援の必要性、交通における大規模災害対策等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

### 〔国政調査〕

**10月31日**、国土交通行政の諸施策について、太田国土交通大臣から説明を聴取した。

**11月5日**、質疑を行い、新たな「国土のグランドデザイン」の策定に向けた国土交通大臣の決意、尖閣諸島周辺における海上保安庁による領海警備の状況、JR北海道に対する国の管理監督責任についての認識、平成24年九州北部豪雨に係る災害復旧事業の早期実施に向けた取組、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた国土交通省の取組、

「社会資本メンテナンス元年」の基本理念及び国民への情報発信の必要性、訪日外国人数の増加に向けた広報戦略の強化の必要性、東日本大震災からの復旧に当たっての防潮堤建設の在り方、脱法ハウスの現状と住まいの貧困を解消するための方策、海洋資源開発における国土交通省の役割、J R北海道の厳しい経営状況を踏まえた経営安定基金の積み増し等の必要性などの諸問題が取り上げられた。

11月7日、鉄道運行の安全について質疑を行い、北海道エリアのみでJ R北海道1社とした国鉄の分割民営化に対する政府の評価、J R北海道の厳しい現場作業環境についての国土交通大臣の認識、J R北海道の事故・トラブル原因を究明する上で現場意見を尊重することの重要性、J R北海道に外部有識者会議を設置し安全確保のための改善策を講ずる必要性、J R北海道の事故・トラブルが頻発する理由及び労使関係の状況、J R北海道に対する継続的な監査及び改善指示の必要性、J R北海道に関してJ R会社法

の適用を除外した上で国費投入等の措置を講ずる必要性、技術断層解消のため職員の雇用延長やO Bの活用を図ることの重要性などの諸問題が取り上げられた。

11月21日、東京海上保安部の海上保安業務に関する実情調査のための視察を行った。

11月28日、鉄道運行の安全について質疑を行い、A T S装置を故意に破壊した社員に対する処分内容の妥当性、J R北海道の安全性に関する信頼を回復するための方策、軌道の検査データ改ざん問題についての調査状況、経営側と全労働組合が安全対策を協議する場を設けることの必要性、レール幅の異常放置問題の原因及び再発防止策、J R北海道の国有化又はJ R他社との統合についての国土交通省の見解、職場環境の改善を目的とした社員向け相談窓口の必要性、継目ボルト・標識・フェンスの不具合に係る改善指示の必要性、J R北海道の問題が我が国鉄道の信頼性に及ぼした影響などの諸問題が取り上げられた。

## (2) 委員会経過

### ○平成25年10月31日(木) (第1回)

- 理事を選任した。
- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 国土交通行政の諸施策に関する件について太田国土交通大臣から説明を聴いた。

### ○平成25年11月5日(火) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国土のグランドデザインについての基本認識に関する件、J R北海道の安全対策及び国土交通省の対応に関する件、災害復旧の迅速化に向けての取組に関する件、今後の社会資本メンテナンスに向けた取組に関する件、訪日

外国人数を増加させるための情報発信の強化に関する件、東日本大震災からの復旧における防潮堤建設の在り方に関する件、脱法ハウス解消のための取組に関する件、海洋資源開発における国土交通省の取組に関する件等について太田国土交通大臣、野上国土交通副大臣、高木国土交通副大臣、中原国土交通大臣政務官、土井国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤池誠章君(自民)、広田一君(民主)、野田国義君(民主)、魚住裕一郎君(公明)、藤巻幸夫君(みん)、和田政宗君(みん)、辰巳孝太郎君(共産)、室井邦彦君(維新)、

吉田忠智君（社民）

○平成25年11月7日（木）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 鉄道運行の安全に関する件について太田国土交通大臣、高木国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

江島潔君（自民）、田城郁君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、和田政宗君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）

- 海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案（閣法第4号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成25年11月12日（火）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案（閣法第4号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣、後藤田内閣府副大臣、野上国土交通副大臣、木原防衛大臣政務官、中原国土交通大臣政務官、石原外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

北村経夫君（自民）、広田一君（民主）、田城郁君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、和田政宗君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）

（閣法第4号）

賛成会派 自民、民主、公明、みん、維新  
反対会派 共産、社民

○平成25年11月14日（木）（第5回）

- 特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法等の一部を改正する法律案（衆第2号）（衆議院提出）について発議者衆議院議員金子一義君から趣旨説明を聴いた。

○平成25年11月19日（火）（第6回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法等

の一部を改正する法律案（衆第2号）（衆議院提出）について発議者衆議院議員金子一義君、同渡辺博道君、同菅原一秀君、同三日月大造君、同赤澤亮正君及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

渡辺猛之君（自民）、野田国義君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、藤巻幸夫君（みん）、和田政宗君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）

（衆第2号）

賛成会派 自民、民主、公明、共産、維新、社民

反対会派 みん

なお、附帯決議を行った。

○平成25年11月21日（木）（第7回）

- 交通政策基本法案（閣法第17号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。
- また、同法案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成25年11月26日（火）（第8回）

- 交通政策基本法案（閣法第17号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

情報・システム研究機構国立情報学研究所  
名誉教授 浅野正一郎君

筑波大学社会工学域教授 石田東生君

立命館大学経営学部特任教授 土居靖範君

〔質疑者〕

森屋宏君（自民）、田城郁君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、藤巻幸夫君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 交通政策基本法案（閣法第17号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣、高木国土交通副大臣、土井国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

太田房江君（自民）、広田一君（民主）、田城郁君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、和田政宗君（みんな）、辰巳孝太郎君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）  
（閣法第17号）

賛成会派 自民、民主、公明、みんな、維新、社民

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

- 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（第183回国会閣承認第4号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた後、承認すべきものと議決した。

（第183回国会閣承認第4号）

賛成会派 自民、民主、公明、みんな、共産、維新、社民

反対会派 なし

#### ○平成25年11月28日（木）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 鉄道運行の安全に関する件について太田国土交通大臣、土井国土交通大臣政務官、政府参考人、参考人北海道旅客鉄道株式会社代表取締役社長野島誠君、同株式会社取締役鉄道事業本部工務部長笠島雅之君及び同株式会社常務取締役総合企画本部長小山俊幸君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、江島潔君（自民）、広田一君（民主）、野田国義君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、和田政宗君（みんな）、紙智子君（共産）、室井邦彦君（維新）、吉田忠智君（社民）

#### ○平成25年12月6日（金）（第10回）

- 請願第719号外3件を審査した。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。